

### (3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団経営状況報告書

#### 法人の概要

- 1 名 称 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
- 2 目 的 国の重要文化財である石谷家住宅を近代和風建築の代表的な文化財産として将来へ継承しながら、石谷家住宅を中心とした歴史的町並みが残る智頭宿を交流拠点ゾーンとした因幡街道沿いの文化施設との連携を図った事業を展開することにより、地域住民の文化生活の向上を図り、もって地域の振興に資することを目的とする。
- 3 組織変更認可年月日 平成25年3月21日  
(財団法人因幡街道ふるさと振興財団設立許可年月日  
平成12年5月24日)
- 4 組織変更登記年月日 平成25年4月1日  
(財団法人因幡街道ふるさと振興財団設立登記年月日  
平成12年6月1日)
- 5 基 本 財 産 出えん金 26,100,000円  
鳥取県出えん金 10,000,000円  
関係市町村出えん金 12,000,000円  
民間団体出えん金 4,100,000円
- 6 役 員 等 評 議 員 7人 理 事 6人 監 事 2人  
評 議 員 金 兒 英 夫 (智頭町長)  
" 石 谷 正 樹  
" 石 谷 樹 人 (石谷林業株式会社代表取締役)  
" 飛 田 範 夫 (元公立大学法人長岡造形大学教授)  
" 江 面 嗣 人 (学校法人加計学園岡山理科大学建築学  
科教授)  
" 藤 井 恵 介 (元国立大学法人東京大学大学院教授)  
" 降 幡 廣 信 (株式会社降幡設計事務所代表取締役会  
長)  
代表理事 長 石 彰 祐 (智頭町教育長)

理 事 佐 武 紀 明 (株式会社鳥取銀行常務執行役員)  
" 米 山 真寿美 (鳥取県交流人口拡大本部観光交流局交  
流推進課課長)  
" 和 田 達 朗 (鳥取信用金庫常勤監事)  
" 前 川 義 憲 (J A鳥取いなば農協理事)  
" 石 丸 文 男 (株式会社山陰合同銀行代表取締役会長)  
監 事 葉 狩 健 一 (智頭町観光協会監事)  
" 平 尾 貞 雄 (栄興商事株式会社代表取締役)

7 職 員 4人

8 事 務 所 八頭郡智頭町大字智頭396番地

## 令和3年度事業実施状況

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、町の要請を受け令和2年4月9日から5月6日まで約1か月間「臨時閉館」としたが、令和3年度は春の庭園特別公開、秋の庭園特別公開も開催でき、賑わいも徐々にではあるが戻ってきた。

年間の入館者数は10,137人で昨年度より5.8%増となった。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により昨年と同じく団体客が伸び悩み、個人客も遠方からは少なく、鳥取県内、兵庫県姫路、神戸周辺、岡山県北部からの来館者が多かった。

今後も厳しい状況が続くと予想される中、会員をはじめとする個人誘客の強化、展示室の展示物の充実及び喫茶室、売店の売上増に取り組み、「リピーター」増を目指し、客単価のアップによる経営の安定を図っていきたい。

## 事業内容

## 1 文化美術品展示事業

## (1) 石谷家のお雛様展

会期：令和3年1月23日（土）～4月13日（火）

- ・1号蔵展示室には石谷家の雛人形、主屋各部屋には町内外の方からの寄贈・寄託の雛人形を展示した。
- ・石谷家において春を象徴する恒例事業であり、例年多くの来館者があるが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の再拡大により首都圏等に緊急事態宣言が発令され、客足は激減した。しかしながら、読売新聞及び日本海新聞でカラー記事が大きく掲載されたことが宣伝効果となり、さらにNHKの中国地方版で取り上げられたことに加え、ラジオ番組の生放送への出演も行ったことにより、集客へつながった。
- ・3月に入り緊急事態宣言も徐々に解除となったことにより、客足も少し伸びてきた。

## (2) あとりえNONグラスビーズ織展

会期：令和3年3月4日（木）～4月19日（月）

- ・智頭町在住でNHK文化教室などの講師を務める平尾憲子氏によるグラスビーズ織の展示販売を実施した。
- ・平尾氏は長きにわたり各地でビーズ織教室を開催してきたこともあり、生徒など多くの方が来館した。
- ・初めての展示販売ということで売上も伸びた。また、広報智頭で町内の作家として大きく取り上げられたことにより、町内の方の集客につながった。

## (3) 小林博道 竹の昆虫展

会期：令和3年4月1日（木）～5月15日（土）

令和3年7月1日（木）～8月10日（火）

令和3年9月16日（木）～10月31日（日）

- ・毎年恒例の展示会であるが、来館者に好評であるため今年度は3回開催した。また、連日小林氏が在館し来館者への展示解説等を行ったことにより、作品販売の売上も伸びた。

## (4) 桑田幸人 牛の版画展

会期：令和3年4月17日（土）～5月30日（日）

ギャラリートーク 5月1日（土）

- ・倉吉市在住、元県職員で獣医師の桑田幸人氏の版画展を実施した。平成26年開催以来2度目の展示となった。
- ・今回は丑年にちなみ牛の版画を中心に展示した。
- ・桑田氏は長年牛を研究していたため、版画の牛にも躍動感があり、来館者も感動し、見入っていた。

- ・作品が素晴らしいので、「図録やポストカードの販売はないか」と尋ねる来館者もいた。
- (5) オズガーデン 庭からはじまるハッピーらいふ展  
会期：令和3年4月27日（火）～5月10日（月）
- ・春の庭園公開にあわせて、八東の遠藤農園／オズガーデンによる寄せ植えなどの展示を初めて実施した。
  - ・4月29日と5月4日にはワークショップも開催した。
  - ・遠藤農園／オズガーデンを拠点に活動するガーデンデザイナー遠藤佳代子氏が、山陰の情報誌「さんいんキラリ」に13年間にわたり「庭からはじまる楽しい生活」を提案する連載をしているが、これまでの連載を振り返り、当時の記事とともに寄せ植えや苔玉、ハンギングバスケットなどの作品を展示した。
  - ・4月29日のワークショップであるかえるの苔玉作りには、天候が悪い中6名の参加者があり、可愛い作品が出来上がっていた。
  - ・オズガーデンファンの方も多く見え、初めて石谷家住宅を訪れる方もあり、新しい客層の集客につながった。
- (6) 端午の節句 甲冑展  
会期：令和3年6月3日（木）～6月28日（月）
- ・旧暦の端午の節句にあわせて、鳥取市の渡辺美術館より貴重な甲冑8領とパネルを借りて展示した。また、主屋にも智頭町内の方の甲冑を2領展示した。
  - ・1号蔵では初めて甲冑を展示した。
  - ・大鎧をはじめ、貴重な甲冑が並び迫力のある展示となった。
  - ・アニメ等の影響もあり、若い方が甲冑目当てで来館する姿が見受けられた。
  - ・新聞取材も2社あり、いずれも会期終わりの掲載だったが、それでも新聞を見て来館した方もあり、誘客効果が見られた。
  - ・また、希望する来館者に対し、主屋に展示の甲冑を実際に着用してもらう体験を実施した。建物の雰囲気ともよく合い、甲冑を着用した来館者にも、体験を観覧した来館者にもとても好評だった。
- (7) 綾木長之助展  
会期：令和3年7月2日（金）～8月16日（月）
- ・東京2020オリンピック開催にあわせて、日本で最初のマラソン競技に優勝した綾木長之助の資料を展示した。
  - ・また、特別企画として、東京2020オリンピック聖火リレーで智頭町を完走した智頭町在住の聖火ランナー3名のユニフォームとトーチを展示した。
  - ・東京オリンピック開催月ということもあり、NHKをはじめ日本海新聞、読売新聞と取り上げられた。
  - ・来館者も、優勝賞品目録など珍しい貴重な資料に見入っていた。
- (8) 徳持耕一郎作品展「線で奏でるJAZZ」  
会期：令和3年8月20日（金）～10月17日（日）
- ・徳持耕一郎氏作鉄筋アートと版画（エッジング）を展示した。
  - ・9年ぶり2回目の展示で1号蔵では初めて実施した。
  - ・会期中、針金アートのワークショップも開催した。
  - ・9年ぶりの開催ということもあり、テレビ、新聞と多くのメディアに取り上げられ、展示目当ての来館者も多く、大きな作品も売れた。
  - ・針金アート作成のワークショップは会期中3回開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症の状況等により9月に1回のみ開催となった。初めて針金アートづくりを体験する参加者の

方々も素敵な作品を完成させていた。

(9) 人間国宝前田昭博 白瓷の世界

会期：令和3年10月21日（木）～11月30日（火）

ギャラリートーク 11月3日（水）

添釜席「光と影」（裏千家正教授 菊川宗瑞） 11月3日（水）

- ・令和2年4月に20周年記念事業として開催予定だったが、搬入当日、緊急事態宣言発令により急きょ閉館・中止となり、この時期に延期しての開催となった。
- ・1号蔵に28点、主屋一階と二階に作品17点と軸装7点、計52点と見ごたえのある展示となった。
- ・元々人気のある作家であるため開催前より多くの問い合わせがあった。
- ・開催前に日本海新聞の文化面で、更に開催直後もイベント紹介欄で記事が掲載された。また、日本海テレビの特集企画でも放映され、それぞれ集客につながった。
- ・ギャラリートークは2回とも60名近い観客でいっぱいとなり、当日の入館者も250名を越えた。
- ・同じく3日の前田昭博主催、裏千家正教授・菊川宗瑞による添茶席「光と影」も好評で、当初の予定の倍近い40名ほどの来館者からも好評であった。
- ・事前に配られた250余りの招待券のうち140名ほど来館され、売上につながった。

2 智頭町内作品展示販売及び文化美術品展示事業

(1) 諏訪神社の柱祭り写真展

会期：令和3年5月17日（月）～6月29日（火）

- ・令和4年4月に智頭町諏訪神社で6年に一度の柱祭りが開催されるにあたり、告知を兼ねて柱祭りの歴史が分かる写真や、町内の練り歩きの写真を展示した。また、「智頭駒会」制作の祭りの様子の和紙人形も展示した。
- ・来館歴のない町内の方の来館もあった。また、来館者の中には祭りを知らない方もいて、「こんな勇壮な祭りがあったとは知らなかった、ぜひ来年は行ってみたい」という感想をもらうなど良い宣伝となった。

(2) 花菖蒲展

会期：令和3年6月18日（金）～6月27日（日）

- ・毎年恒例事業で、町内の尾坂義市氏が丹精込めて栽培した色とりどりの花菖蒲約60鉢を借り、玄関前広場に並べて展示した。
- ・青々とした緑や色とりどりの花が来館者の目を楽しませていて、写真を撮影する来館者の姿も多く見られた。
- ・今年は開花時期が早く、6月末の撤収となり例年より展示期間が短くなった。

(3) 麒麟獅子舞

会期：令和3年6月22日（火）、10月24日（日）

- ・日本遺産「麒麟のまち」推進協議会主催の「日本遺産事業 麒麟獅子舞体験体感プログラム」の一環として智頭町・芦津獅子舞保存会による麒麟獅子舞を披露した。
- ・智頭町内での広報により、町内の多くの方が来場し集客につながった。

(4) のうりんフォトキャラバン

会期：令和3年8月3日（火）～9月12日（日）

- ・この春創立80周年を迎えた智頭農林高等学校の生徒による、フォトキャラバンの写真を展示するとともに、藍染めや木工品といった生徒の作品及びパネルでの学校紹介を実施した。
- ・生徒製作の藍染めのハンカチやブローチなどの小物を物販できることとなり、手頃な値段で買い求めることができると来館者に好評だった。

### (3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

- ・授業内容や実習の様子がパネルや写真でわかりやすく紹介しており、町内外の方に地元の学校を知ってもらい良い機会となった。

#### (5) ちづみち展

会期：令和3年8月1日（日）～8月30日（月）

- ・写真家である藤田和俊氏撮影の「ちづみちの人々」の写真パネルを展示した。
- ・「ちえの森ちづ図書館」、並びに町内店舗の「YANAGIYA」及び「楽之」での写真展示会と同時開催だった。
- ・キャプションがない写真だけのシンプルな展示で、「地元の方はこれ何処のお店だろう・・・」などと話が弾んでいた。また、お店を知らない方にも、純粋にいい表情の優しい写真で見ているだけで癒されると好評だった。

#### (6) さいとうさんの手仕事展

会期：令和3年9月9日（木）～9月30日（木）

- ・毎回好評である斉藤洋子氏製作の手作りバッグと洋服の展示販売を行った。
- ・今回も開催初日から多くの来館者があった。例年にも増して作品数も多く、売上も伸びた。

#### (7) ヘリス 3D 三次元展

会期：令和3年10月3日（日）～10月31日（日）

- ・令和元年から智頭中学校で英語を教えているALTのローラ・ヘリス氏による作品展。3Dプリンターを使って制作した、鳥取県や智頭町の形をした3Dパズル、また刺繍やペーパーアート、針金で作ったアクセサリなど様々なオリジナル作品を展示した。
- ・3Dプリンターを使って製作した3Dパズルなど、見る者にとって初めての作品が多く、来館者の目を楽しませていた。外国人のつながりで初めて石谷家住宅に来た方も多く、良い機会となった。

#### (8) 藍染め工房ちずぶるー 秋に映える藍染展

会期：令和3年11月3日（水）～11月30日（火）

- ・新しいメンバーでの初めての藍染工房ちずぶるーの展示販売を行った。
- ・通常売店では販売していない洋服などを中心に、傘やベビースタイなど様々な商品が並び、売上も伸びた。
- ・最近メディアで取り上げられることが多く、若い方が展示目当てで来館され、新たな客層の集客につながった。

#### (9) 智頭町懐かしの写真展

会期：令和3年12月4日（土）～令和4年1月18日（火）

- ・大正から昭和にかけての智頭町の街並みや生活風景の写真及び智頭町広報創刊紙などのパネル30点余りを展示した。
- ・懐かしい駅前や商店街の写真もあり、町内の年配の方が懐かしんで見に来ていた。

#### (10) atelier cafeM 花雑貨屋

会期：令和3年12月3日（金）～令和4年1月18日（火）

神聖な真菰で作るしめ縄ワークショップ 12月18日（土）・19日（日）

- ・鳥取市内にアトリエを構える上野裕子氏による岩美町特産の真菰竹（マコモタケ）の藁を使ったクリスマスリースやしめ縄と、ハーバリウム等花雑貨の展示販売を行った。
- ・クリスマスリース、しめ縄共に初めての展示だった。
- ・12月18、19日には真菰を使ったしめ縄作りのワークショップを開催した。
- ・クリスマスリース、しめ縄共にシックな色合いの素敵な作品で、特に若い方が展示目当てに来館していた。
- ・ワークショップ当日は積雪の悪天候にもかかわらず、両日共10数名の方が参加した。とて

も素敵な作品に仕上がりに好評で、来年もまた開催してほしいとの声が多く寄せられた。

- ・インスタグラムの写真を見てわざわざ買いに来る方もあり、冬の閑散期の集客及び収益アップにつながった。

(11) 智頭写真クラブ 冬の写真展

会期：令和4年1月15日（土）～2月7日（月）

- ・令和3年度は初となる智頭写真クラブによる写真展を開催し、雪まつり他、町内外の冬の景色21点を展示した。
- ・大雪や新型コロナウイルス感染症の影響で来館者が少ない時期ではあったが、写真クラブの会員やファンの方々が来館した。

(12) 石谷家住宅 お雛様展

会期：令和4年1月22日（土）～4月24日（日）

- ・毎年恒例のお雛様展で、1号蔵展示室に石谷家の雛人形、主屋に町内外の方々の雛人形及び天神様を展示した。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で集客があまり見込めないこともあり、毎回、期間中に県立博物館より借りていた根本幽娥の「内裏雛図」の軸装の展示は見合わせた。
- ・毎年恒例の展示ではあるが、マスコミにも取り上げてもらい明るい話題作りとなった。

(13) 尾形光琳作 国宝「紅白梅図屏風」(複製) 展示

会期：令和4年1月8日（土）～2月23日（水）

- ・志保やの会会員の紹介で、岡田茂吉美術文化財団所蔵の尾形光琳作 国宝「紅白梅屏風図」一双を土間畳の間に展示した。
- ・土間の空間ととてもよく合い、来館者もじっくり観ている方が多く見受けられた。日本海新聞にカラーで掲載してもらい、新聞を見て来る来館者もあった。

(14) 第14回 池田家墓所写真コンクール 作品展

会期：令和4年2月11日（金）～3月6日（日）

- ・池田家墓所保存会の協力のもと、恒例の写真コンクール入選作品を展示した。二号蔵展示室には池田家の紹介パネルと5・7・5部門の入選作品、三号蔵展示室には写真部門の作品、計30点あまりを展示した。
- ・例年通りの展示ではあったが、今回は資料冊子や絵葉書、バッジのプレゼントもあり来館者に好評であった。
- ・入選作品に選ばれた方が展示を見に来るなど、新規来館者の獲得につながった。

3 館内での体験型イベント事業

第10回ハイカラ市

会期：令和3年11月5日（金）～9日（火）

花結び編みコースター、レトロぬり絵、針金アート、ミツロウラップのワークショップを開催した。

4 情報発信事業

- ・新型コロナウイルス感染症拡大による来館者の減少に対応するため、また感染症が収束した際に石谷家住宅に足を運んでもらうために、石谷家住宅の魅力を再発見してもらえるような様々な媒体を用いた仕組作りを行った。特に若年層を中心にSNSでの情報発信は、今後ますます重要となってくると考えられることから、従来からの新聞、雑誌、チラシとテレビなどの公共放送での情報発信と併せて、HP、ブログ、Instagram、Facebookでの情報発信に力をいれてきた。
- ・「SNS」での情報発信の頻度と内容を増やしていくことを念頭に、イベントの告知、館内の日常の様子、智頭宿周辺、職員の感じていることを日々発信し、徐々にそれを見た人の来訪へとつ

なげた。

- ・文化庁の令和3年度地域文化財総合活用推進事業「特別文化体験造成事業」を活用し、プレミアム文化観光造成及び文化振興に係る動画を作成した。また、株式会社地球の歩き方により、石谷家住宅を貸し切った空間において、白磁作家で人間国宝の前田昭博氏に「白磁における地域との関わり・歴史・魅力」について語ってもらう動画も作成された。
- ・今後は、単に観光するだけではなく、歴史的背景を学び、異文化交流や自己啓発に重きを置いている、芸術、建築、アート等の目的志向を持つ外国人旅行者を対象者とした情報発信にも取り組んでいく。

## 5 石谷家住宅の管理運営

### (1) 文化財としての建物及び庭園の管理

#### ア 春の庭園公開

会期：令和3年4月29日（木）～5月5日（水）

- ・昨年は緊急事態宣言中で中止となっていた、毎年恒例の春のイベント。
- ・テレビ取材や新聞の掲載もあり入園者も多くあったが、例年に比べ静かな庭園公開となった。

#### イ 秋の庭園特別公開

会期：令和3年11月12日（金）～14日（日）、11月19日（金）～21日（日）

- ・恒例の秋の庭園特別公開で、秋には薬医門裏の大銀杏を見ることができる。
- ・例年春と秋の2回お茶会を開催していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため秋のお抹茶は中止とした。テレビ、新聞の取材もあり、期間中はほとんどの来館者が庭園散策に参加した。

### (2) 石谷家住宅の施設管理

消火設備設置位置の確認と消火器具の点検を行った。館内のパッケージ型消火設備、自動火災報知設備、避雷設備の点検を受け、全て良の判定だった。

## 6 その他

- ・今年度より喫茶のみの利用者の方は入館料無料とし、結果357名の方が利用した。また、テイクアウトにおいては、353食注文があり、お昼のテイクアウトは166食の注文であった。
- ・町民の公益的な施設であることを念頭に、町民にとって親しみやすい、使いやすい施設として、町民の作品を展示販売する機会を増やしていくことに取り組んだ。
- ・従来、石谷家住宅では財団主催事業を中心に進めてきたが、今後一号蔵、二号蔵及び三号の蔵展示室を中心に土間の空間も含めて、貸館事業（展示スペースでの展示販売、ワークショップや主屋、石谷家庭園を舞台とした撮影、イベントの開催等）を推進した。

## 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	7,894	8,978	△ 1,084
事業収益			
智頭町受託収益	10,785,000	11,755,755	△ 970,755
入館料収益	5,486,549	5,227,485	259,064
イベント収益	258,000	150,000	108,000
喫茶・物販収益	3,929,565	3,953,901	△ 24,336
事業収益計	20,459,114	21,087,141	△ 628,027
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	6,000,000	4,491,000	1,509,000
雑収益			
受取利息	87	67	20
雑収益	63,742	6,489,221	△ 6,425,479
雑収益計	63,829	6,489,288	△ 6,425,459
経常収益計	26,530,837	32,076,407	△ 5,545,570
(2) 経常費用			
事業費			
期首たな卸高	508,471	469,411	39,060
原材料費	940,726	1,236,303	△ 295,577
商品仕入高	18,200	73,396	△ 55,196
期末たな卸高	△ 468,184	△ 508,471	40,287
給料手当	5,327,509	7,809,961	△ 2,482,452
臨時雇賃金	4,198,457	5,306,375	△ 1,107,918
福利厚生費	1,344,698	2,170,247	△ 825,549
旅費交通費	0	17,520	△ 17,520
通信運搬費	168,846	660,560	△ 491,714
消耗品費	594,039	1,588,843	△ 994,804
修繕費	0	12,960	△ 12,960
印刷製本費	187,671	195,316	△ 7,645
燃料費	130,376	133,529	△ 3,153
光熱水料費	898,103	967,941	△ 69,838
賃借料	363,138	513,040	△ 149,902
保険料	17,000	275,278	△ 258,278
諸謝金	244,561	275,670	△ 31,109
租税公課	903,600	999,750	△ 96,150
支払負担金	89,100	0	89,100
委託料	770,230	675,126	95,104
支払手数料	98,932	232,870	△ 133,938
広告料	807,700	723,500	84,200
雑費	6,000	3,000	3,000
事業費計	17,149,173	23,832,125	△ 6,682,952
管理費			
給料手当	1,014,764	1,660,564	△ 645,800

## (3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
福利厚生費	256,133	413,380	△ 157,247
交際費	42,704	34,557	8,147
通信運搬費	1,706	6,672	△ 4,966
消耗品費	6,000	15,645	△ 9,645
修繕費	0	130	△ 130
印刷製本費	1,401	1,468	△ 67
燃料費	1,317	1,349	△ 32
光熱水料費	9,020	8,948	72
賃借料	3,517	5,030	△ 1,513
諸謝金	473,000	473,000	0
租税公課	83,000	83,000	0
支払手数料	999	2,352	△ 1,353
委託料	7,780	6,819	961
管理費計	1,901,341	2,712,914	△ 811,573
経常費用計	19,050,514	26,545,039	△ 7,494,525
評価損益等調整前当期経常増減額	7,480,323	5,531,368	1,948,955
当期経常増減額	7,480,323	5,531,368	1,948,955
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	7,480,323	5,531,368	1,948,955
当期一般正味財産増減額	7,480,323	5,531,368	1,948,955
一般正味財産期首残高	7,635,248	2,103,880	5,531,368
一般正味財産期末残高	15,115,571	7,635,248	7,480,323
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	26,100,000	26,100,000	0
指定正味財産期末残高	26,100,000	26,100,000	0
III 正味財産期末残高	41,215,571	33,735,248	7,480,323

## 正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	0	0	7,894	0	7,894
事業収益					
智頭町受託収益	7,638,000	3,147,000	0	0	10,785,000
入館料収益	3,130,747	0	2,355,802	0	5,486,549
イベント収益	258,000	0	0	0	258,000
喫茶・物販収益	0	3,929,565	0	0	3,929,565
事業収益計	11,026,747	7,076,565	2,355,802	0	20,459,114
受取補助金等					
受取地方公共団体補助金	4,350,774	378,329	1,270,897	0	6,000,000
雑収益					
受取利息	0	0	87	0	87
雑収益	48,444	5,099	10,199	0	63,742
雑収益計	48,444	5,099	10,286	0	63,829
経常収益計	15,425,965	7,459,993	3,644,879	0	26,530,837
(2) 経常費用					
事業費					
期首たな卸高	0	508,471	0	0	508,471
原材料費	0	940,726	0	0	940,726
商品仕入高	0	18,200	0	0	18,200
期末たな卸高	0	△ 468,184	0	0	△ 468,184
給料手当	4,505,487	822,022	0	0	5,327,509
臨時雇賃金	1,950,000	2,248,457	0	0	4,198,457
福利厚生費	1,216,632	128,066	0	0	1,344,698
通信運搬費	162,024	6,822	0	0	168,846
消耗品費	564,037	30,002	0	0	594,039
印刷製本費	132,067	55,604	0	0	187,671
燃料費	125,108	5,268	0	0	130,376
光熱水料費	848,022	50,081	0	0	898,103
賃借料	334,072	29,066	0	0	363,138
保険料	16,000	1,000	0	0	17,000
諸謝金	244,561	0	0	0	244,561
租税公課	686,736	216,864	0	0	903,600
支払負担金	89,100	0	0	0	89,100
委託料	739,110	31,120	0	0	770,230
支払手数料	94,935	3,997	0	0	98,932
広告料	807,700	0	0	0	807,700
雑費	6,000	0	0	0	6,000
事業費計	12,521,591	4,627,582	0	0	17,149,173
管理費					
給料手当	0	0	1,014,764	0	1,014,764
福利厚生費	0	0	256,133	0	256,133
交際費	0	0	42,704	0	42,704
通信運搬費	0	0	1,706	0	1,706
消耗品費	0	0	6,000	0	6,000
印刷製本費	0	0	1,401	0	1,401
燃料費	0	0	1,317	0	1,317
光熱水料費	0	0	9,020	0	9,020
賃借料	0	0	3,517	0	3,517
諸謝金	0	0	473,000	0	473,000
租税公課	0	0	83,000	0	83,000
支払手数料	0	0	999	0	999
委託料	0	0	7,780	0	7,780
管理費計	0	0	1,901,341	0	1,901,341
経常費用計	12,521,591	4,627,582	1,901,341	0	19,050,514
評価損益等調整前当期経常増減額	2,904,374	2,832,411	1,743,538	0	7,480,323
当期経常増減額	2,904,374	2,832,411	1,743,538	0	7,480,323

## (3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合計
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	2,904,374	2,832,411	1,743,538	0	7,480,323
税引前当期一般正味財産増減額	2,904,374	2,832,411	1,743,538	0	7,480,323
当期一般正味財産増減額	2,904,374	2,832,411	1,743,538	0	7,480,323
一般正味財産期首残高	△ 14,513,871	18,621,187	3,527,932	0	7,635,248
一般正味財産期末残高	△ 11,609,497	21,453,598	5,271,470	0	15,115,571
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	26,100,000	0	26,100,000
指定正味財産期末残高	0	0	26,100,000	0	26,100,000
III 正味財産期末残高	△ 11,609,497	21,453,598	31,371,470	0	41,215,571

## 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	15,555,106	7,538,012	8,017,094
未収金	61,242	1,086,212	△ 1,024,970
たな卸資産	468,184	508,471	△ 40,287
流動資産合計	16,084,532	9,132,695	6,951,837
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	0
基本財産預金	16,100,000	16,100,000	0
基本財産合計	26,100,000	26,100,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
出資金	100,000	0	100,000
その他固定資産合計	100,000	0	100,000
固定資産合計	26,200,000	26,100,000	100,000
資産合計	42,284,532	35,232,695	7,051,837
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	866,182	1,026,675	△ 160,493
預り金	202,779	470,772	△ 267,993
流動負債合計	1,068,961	1,497,447	△ 428,486
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,068,961	1,497,447	△ 428,486
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	26,100,000	26,100,000	0
指定正味財産合計	26,100,000	26,100,000	0
(うち基本財産への充当額)	(26,100,000)	(26,100,000)	(0)
2. 一般正味財産	15,115,571	7,635,248	7,480,323
正味財産合計	41,215,571	33,735,248	7,480,323
負債及び正味財産合計	42,284,532	35,232,695	7,051,837

## (3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

貸借対照表内訳表  
令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合計
<b>I 資産の部</b>					
1. 流動資産					
現金預金	0	15,555,106	0	0	15,555,106
未収金	54,312	6,930	0	0	61,242
たな卸資産	0	468,184	0	0	468,184
他会計短期貸付金	0	5,650,288	5,171,470	△ 10,821,758	0
流動資産合計	54,312	21,680,508	5,171,470	△ 10,821,758	16,084,532
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	0	0	10,000,000	0	10,000,000
基本財産預金	0	0	16,100,000	0	16,100,000
基本財産合計	0	0	26,100,000	0	26,100,000
(2) 特定資産					
特定資産合計	0	0	0	0	0
(3) その他固定資産					
出資金	0	0	100,000	0	100,000
その他固定資産合計	0	0	100,000	0	100,000
固定資産合計	0	0	26,200,000	0	26,200,000
資産合計	54,312	21,680,508	31,371,470	△ 10,821,758	42,284,532
<b>II 負債の部</b>					
1. 流動負債					
未払金	842,051	24,131	0	0	866,182
預り金	0	202,779	0	0	202,779
他会計短期借入金	10,821,758	0	0	△ 10,821,758	0
流動負債合計	11,663,809	226,910	0	△ 10,821,758	1,068,961
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	11,663,809	226,910	0	△ 10,821,758	1,068,961
<b>III 正味財産の部</b>					
1. 指定正味財産					
寄付金	0	0	26,100,000	0	26,100,000
指定正味財産合計	0	0	26,100,000	0	26,100,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(26,100,000)	(0)	(26,100,000)
2. 一般正味財産	△ 11,609,497	21,453,598	5,271,470	0	15,115,571
正味財産合計	△ 11,609,497	21,453,598	31,371,470	0	41,215,571
負債及び正味財産合計	54,312	21,680,508	31,371,470	△ 10,821,758	42,284,532

## 財務諸表に対する注記

## 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

## 2. 重要な会計方針

## (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし。

## (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法。

## (3) 固定資産の減価償却の方法

該当なし。

## (4) 引当金の計上基準

該当なし。

## (5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

## 3. 会計方針の変更

該当なし。

## 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券（基）	10,000,000	0	0	10,000,000
基本財産預金	16,100,000	0	0	16,100,000
小 計	26,100,000	0	0	26,100,000
合 計	26,100,000	0	0	26,100,000

## 5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券（基）	10,000,000	10,000,000	0	—
基本財産預金	16,100,000	16,100,000	0	—
小 計	26,100,000	26,100,000	0	—
合 計	26,100,000	26,100,000	0	0

## 6. 担保に供している資産

該当なし。

## 7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし。

## 8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし。

## 9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし。

## 10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし。

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

1 1. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
新型コロナウイルス指定管理者支援事業補助金	智頭町	0	6,000,000	6,000,000	0	
合計		0	6,000,000	6,000,000	0	

1 2. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし。

1 3. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

1 4. 重要な後発事象

該当なし。

1 5. その他

該当なし。

## 財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
現金		手許有り高		330,459
普通預金				
(株)鳥取銀行/智頭支店		八頭郡智頭町智頭2050-5		12,654,654
(株)鳥取銀行/智頭支店		八頭郡智頭町智頭2050-5		1,584,861
(株)山陰合同銀行/智頭支店		八頭郡智頭町智頭1642-21		942,882
鳥取信用金庫/智頭支店		八頭郡智頭町智頭1648-1		27,502
鳥取いなば農協/智頭支店		八頭郡智頭町智頭2052-1		14,748
				15,224,647
未収金				
智頭町等			入館料, 売店売上	38,730
損保ジャパン日本興亜(株)		東京都新宿区西新宿1-26-1	保険確定分	22,512
				61,242
たな卸資産				468,184
流動資産合計				16,084,532
<b>(固定資産)</b>				
<b>基本財産</b>				
投資有価証券				
鳥取県債				10,000,000
基本財産預金				
(株)鳥取銀行/智頭支店		八頭郡智頭町智頭2050-5	スーパー定期	4,000,000
(株)鳥取銀行/智頭支店		八頭郡智頭町智頭2050-5	スーパー定期	100,000
(株)山陰合同銀行/智頭支店		八頭郡智頭町智頭1642-21	スーパー定期	4,000,000
鳥取信用金庫/智頭支店		八頭郡智頭町智頭1648-1	スーパー定期	4,000,000
鳥取いなば農協/智頭支店		八頭郡智頭町智頭2052-1	スーパー定期	4,000,000
				16,100,000
その他固定資産				
出資金				
智頭町複業協同組合				100,000
固定資産合計				26,200,000
資産合計				42,284,532
<b>(流動負債)</b>				
未払金				
ちずぶる一他			売店売上精算金	71,727
中村伊平商店他			仕入	78,292
従業員			3月分賃金	581,227
新日本海新聞社他			マップ他	134,936
				866,182
預り金				
従業員			社会保険料	76,212
従業員			源泉所得税	36,407
従業員			町県民税	70,000
従業員			雇用保険料	20,160
				202,779
流動負債合計				1,068,961
固定負債合計				0
負債合計				1,068,961
正味財産				41,215,571

## 附属明細書

## 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価証券(基)	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産預金	16,100,000	0	0	16,100,000
	基本財産計	26,100,000	0	0	26,100,000
その他固定資産	出資金	0	100,000	0	100,000
	その他固定資産計	0	100,000	0	100,000

## 2. 引当金の明細

該当なし

## 令和4年度事業計画

### 1 事業計画方針

新型コロナウイルス感染症が収束に向かうことを前提としたうえで、リピーター対策、来館者誘致、職員の接遇研修実施に取り組む。

また、インバウンドについては、世界各国の感染状況等を見極めながら柔軟に対応する。

### 2 事業内容

#### (1) 文化財保護啓発事業・文化施設交流事業

##### ア 「安倍朱美人形展」

会期：4月28日～7月3日

鳥取県西伯町（現南部町）で生まれ、独自の技法で粘土人形の創作を始めた安倍朱美氏製作の人形を展示する。

##### イ 「橋詰峰子七宝」展

会期：7月7日～8月7日

平成28年に鳥取県を代表する七宝作家として、鳥取県指定無形文化財「七宝」の保持者として認定された橋詰峰子氏の作品を展示する。

##### ウ 石谷家 煎茶の世界

会期：10月（詳細未定）

鳥取県立博物館所蔵の石谷家コレクションより煎茶道具を展示する。

#### (2) 文化美術品展示事業

##### ア 毛利彰 イラスト展

会期：8月11日～9月25日

鳥取県鳥取市で生まれ、日本のイラストレーターの草分けの一人である毛利彰氏の作品を展示する。

##### イ 小谷和彦 木彫アート展

会期：11月（詳細未定）

仏像彫刻（欄間彫刻、全国の神社仏閣の彫刻及び仏像等）を手掛ける小谷和彦氏の木彫りアート展 入選作及び仏像を展示する。

#### (3) 観光振興事業・国際交流事業

##### ア 山野草展

会期：4月23日、24日

##### イ お雛様展

会期：未定

毎年恒例のお雛様展で、一号蔵展示室に石谷家のお雛様、主屋に町内外の方のお雛様の展示を開催する。

##### ウ オリジナル作品展

###### (ア) 「たなかかおる童画展」

鳥取市在住の童画家であるたなかかおる氏の作品展を開催する。

###### (イ) 「荒井よしこ麻布展」

智頭町板井原在住の荒井よしこ氏製作の植物の糸と染め織りものを展示する。

###### (ウ) 「毛利みきイラスト展」

小学3年生から高校卒業まで鳥取で過ごしたイラストレーター毛利みき氏の作品を展示する。

(3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

(エ) 「手編みかごb a g展」

女性に人気の山ぶどうやあけびの手編みかごb a gを展示する。

(オ) 「さいとうさんの手仕事展」

鳥取市在住の斎藤洋子氏が古布の柄を生かして作成したバックやタペストリーを展示する。

(4) 石谷家住宅の管理運営

ア 庭園特別公開

国登録及び鳥取県指定名勝地「石谷氏庭園」の魅力と庭園から眺める石谷家住宅を公開する。

(11月11日～13日、18日～20日)

(5) その他

ア 柱祭り

開催：4月17日

4本の御神木を諏訪神社へ奉納する6年に1度の伝統行事を開催する。

イ 田中みつとしコンサート(トランペット奏者)

開催：5月3日

トランペット奏者である田中みつとし氏による演奏会を実施する。

## 収 支 予 算 書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	8	9	△ 1	
基本財産受取利息	8	9	△ 1	
事業収益	22,119	22,315	△ 196	
智頭町受託収入	10,785	10,785	0	
入館料収入	6,264	6,180	84	
イベント収入	470	550	△ 80	
喫茶・物販収入	4,600	4,800	△ 200	
受取補助金等	0	6,000	△ 6,000	
受取鳥取県補助金	0	0	0	
受取智頭町補助金	0	6,000	△ 6,000	
受取民間補助金	0	0	0	
雑収益	665	798	△ 133	
受取利息	1	48	△ 47	
雑収益	664	750	△ 86	
経常収益計	22,792	29,122	△ 6,330	
(2) 経常費用				
事業費	20,399	26,155	△ 5,756	
給料手当	5,906	8,271	△ 2,365	
臨時雇賃金	4,329	5,405	△ 1,076	
福利厚生費	2,306	2,280	26	
旅費交通費	43	143	△ 100	
通信運搬費	362	353	9	
消耗品費	456	697	△ 241	
修繕費	198	199	△ 1	
印刷製本費	417	610	△ 193	
燃料費	148	227	△ 79	
光熱水料費	1,045	1,141	△ 96	
賃借料	825	472	353	
保険料	125	115	10	
諸謝金	500	955	△ 455	
租税公課	1,149	1,799	△ 650	

## (3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
	千円	千円	千円	
支払手数料	386	388	△ 2	
委託料	801	673	128	
広告料	600	957	△ 357	
雑費	3	20	△ 17	
原材料費	800	1,450	△ 650	
管理費	2,393	2,917	△ 524	
給料手当	1,125	1,510	△ 385	
福利厚生費	434	434	0	
旅費交通費	150	150	0	
通信運搬費	4	4	0	
消耗品費	7	7	0	
修繕費	2	2	0	
印刷製本費	6	6	0	
燃料費	2	2	0	
光熱水料費	11	11	0	
賃借料	5	5	0	
保険料	0	0	0	
諸謝金	407	407	0	
租税公課	83	83	0	
支払手数料	4	4	0	
委託料	8	7	1	
食料費	100	210	△ 110	
交際費	40	70	△ 30	
雑費	5	5	0	
経常費用計	22,792	29,072	△ 6,280	
当期経常増減額	0	50	△ 50	
2 経常外増減の部				
当期一般正味財産増減額	0	50	△ 50	
一般正味財産期首残高	11,199	8,220	2,979	
一般正味財産期末残高	11,199	8,270	2,929	
II 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	26,100	26,100	0	
指定正味財産期末残高	26,100	26,100	0	
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	37,299	34,370	2,929	

## 収支予算書内訳表

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益			8		8
基本財産受取利息			8		8
事業収益	11,641	8,085	2,393		22,119
智頭町受託収入	7,770	3,015	0		10,785
入館料収入	3,871		2,393		6,264
イベント収入	0	470			470
喫茶・物販収入		4,600			4,600
受取補助金等	0		0		0
受取鳥取県補助金	0				0
受取智頭町補助金			0		0
受取民間補助金					0
雑収益		664	1		665
受取利息			1		1
雑収益		664			664
経常収益計	11,641	8,749	2,402	0	22,792
(2) 経常費用					
事業費	17,363	3,036			20,399
給料手当	5,002	904			5,906
臨時雇賃金	3,829	500			4,329
福利厚生費	2,124	182			2,306
旅費交通費	43	0			43
通信運搬費	362	0			362
消耗品費	416	40			456
修繕費	148	50			198
印刷製本費	367	50			417
燃料費	148	0			148
光熱水料費	917	128			1,045
賃借料	777	48			825
保険料	115	10			125
諸謝金	500	0			500
租税公課	873	276			1,149

## (3) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円	千円
支払手数料	370	16			386
委託料	769	32			801
広告料	600				600
雑費	3				3
原材料費		800			800
管理費			2,393		2,393
給料手当			1,125		1,125
福利厚生費			434		434
旅費交通費			150		150
通信運搬費			4		4
消耗品費			7		7
修繕費			2		2
印刷製本費			6		6
燃料費			2		2
光熱水料費			11		11
賃借料			5		5
保険料			0		0
諸謝金			407		407
租税公課			83		83
支払手数料			4		4
委託料			8		8
食料費			100		100
交際費			40		40
雑費			5		5
経常費用計	17,363	3,036	2,393	0	22,792
当期経常増減額	△ 5,722	5,713	9	0	0
2. 経常外増減の部					
当期一般正味財産増減額	△ 5,722	5,713	9	0	0
一般正味財産期首残高	△ 14,488	19,229	6,458	0	11,199
一般正味財産期末残高	△ 20,210	24,942	6,467	0	11,199
II 指定正味財産増減の部					
指定正味財産期首残高	0	0	26,100	0	26,100
指定正味財産期末残高	0	0	26,100	0	26,100
III 正味財産期末残高					
正味財産期末残高	△ 20,210	24,942	32,567	0	37,299